

貸借対照表

(2023年 3月 31日現在)

株式会社ランテック

(単位：千円)

| 資 産 の 部 | | 負 債 の 部 | |
|---------------|-----------------------|-------------------|-----------------------|
| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
| 【流動資産】 | 【 14,228,821 】 | 【流動負債】 | 【 9,369,954 】 |
| 現金及び預金 | 1,756,923 | 営業未払金 | 3,042,718 |
| 受取手形 | 22,802 | 短期借入金 | 700,000 |
| 電子記録債権 | 57,568 | 1年以内返済長期借入金 | 981,700 |
| 営業未収金 | 6,896,818 | リース債務 | 290,643 |
| 貯蔵品 | 66,814 | 未払金 | 1,835,674 |
| 前払費用 | 204,352 | 未払法人税等 | 1,071,253 |
| 未収入金 | 5,225,293 | 未払消費税等 | 505,930 |
| その他 | 4,348 | 賞与引当金 | 718,252 |
| 貸倒引当金 | △ 6,100 | 役員賞与引当金 | 29,510 |
| 【固定資産】 | 【 41,964,417 】 | その他 | 194,272 |
| (有形固定資産) | (35,262,842) | 【固定負債】 | 【 13,007,743 】 |
| 建物 | 13,603,887 | 長期借入金 | 4,786,860 |
| 構築物 | 801,431 | 長期未払金 | 151,579 |
| 車両運搬具 | 2,263,429 | 退職給付引当金 | 3,820,895 |
| 工具器具備品 | 138,979 | 役員退職慰労引当金 | 28,421 |
| 土地 | 13,387,490 | 株式給付引当金 | 37,518 |
| リース資産 | 4,158,847 | リース債務 | 3,939,881 |
| 建設仮勘定 | 908,776 | 資産除去債務 | 214,634 |
| (無形固定資産) | (911,587) | 預り保証金 | 27,952 |
| ソフトウェア | 844,273 | 負債合計 | 22,377,697 |
| その他 | 67,313 | 純資産の部 | |
| (投資その他の資産) | (5,789,987) | 【株主資本】 | 【 33,534,578 】 |
| 投資有価証券 | 879,234 | (資本金) | (519,800) |
| 子会社株式 | 103,862 | (資本剰余金) | (332,500) |
| 出資金 | 1,234,923 | 資本準備金 | 332,500 |
| 長期前払費用 | 3,417 | (利益剰余金) | (32,682,278) |
| 敷金 | 917,557 | 利益準備金 | 57,500 |
| 会員権等 | 64,325 | その他利益剰余金 | 32,624,778 |
| 繰延税金資産 | 1,422,396 | 固定資産圧縮積立金 | 446,415 |
| その他 | 1,209,504 | 別途積立金 | 27,942,479 |
| 貸倒引当金 | △ 45,234 | 繰越利益剰余金 | 4,235,883 |
| | | 【評価・換算差額等】 | 【 280,962 】 |
| | | その他有価証券評価差額金 | 280,962 |
| 資産合計 | 56,193,239 | 純資産合計 | 33,815,541 |
| | | 負債及び純資産合計 | 56,193,239 |

(注) 記載の金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(2022 年 4 月 1日から
2023 年 3 月 31日まで)

株式会社ランテック
(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 | |
|--------------|------------|------------|
| 売上高 | | |
| 貨物運送収入 | 46,696,675 | |
| 運送付帯収入 | 14,066,947 | 60,763,622 |
| 運送原価 | | 53,214,355 |
| 売上総利益 | | 7,549,267 |
| 一般管理費 | | 1,757,818 |
| 営業利益 | | 5,791,448 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 41,885 | |
| 有価証券売却益 | 28,526 | |
| 賃貸料収入 | 184,298 | |
| 雑収入 | 146,638 | 401,349 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 151,184 | |
| 雑損失 | 5,139 | 156,324 |
| 経常利益 | | 6,036,473 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 1,545 | |
| 国庫補助金 | 72,966 | 74,511 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 21,023 | |
| 固定資産圧縮損 | 72,966 | |
| その他特別損失 | 7,185 | 101,175 |
| 税引前当期純利益 | | 6,009,809 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,845,342 | |
| 法人税等調整額 | △ 70,040 | 1,775,302 |
| 当期純利益 | | 4,234,507 |

(注) 記載の金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

個別注記表

(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法
子会社株式 移動平均法による原価法によっております。

その他有価証券
市場価格のない株式等以外のもの 決算日の市場価格等に基づく時価法によっております。
(評価差額は、全部純資産直入法により処理し
売却原価は移動平均法により算定しております。)

市場価格のない株式等 移動平均法による原価法によっております。
2. たな卸資産の評価基準及び評価方法
貯蔵品 移動平均法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定)によって
おります。
3. 固定資産の減価償却方法
有形固定資産(リース資産を除く) 定額法によっております。ただし工具器具備品については定
率法を採用しております。

無形固定資産(リース資産を除く) 定額法によっております。ただし、自社利用のソフト
ウェアについては、社内における利用可能期間(5年)
に基づく定額法によっております。

リース資産 借主側の所有権移転外ファイナンス・リース取引に係
るリース資産の減価償却の方法については、リース期
間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用
しております。
4. 引当金の計上基準
貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権につ
いては貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権
については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込
額を計上しております。

賞与引当金 従業員に対して支給する賞与に備えるため、支給見込
額基準に基づいて計上しております。

役員賞与引当金 役員に対して支給する賞与にあてるため、支給見込額
に基づいて計上しております。

株式給付引当金 株式交付規程に基づく当社の取締役等へのセンコーグ
ループホールディングス株式会社株式の給付に備える
ため、当事業年度末における株式給付債務の見込額に
基づき計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。

退職給付債務の算定に当たり、退職給付見込額の期間帰属方法は、給付算定式基準を採用しております。

なお、数理計算上の差異については、各事業年度の発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)に基づく定額法により按分した額をそれぞれ発生翌事業年度から損益処理することとしております。

役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく当事業年度末要支給額を計上しております。

5. 収益及び費用の計上基準

当社は貨物運送事業並びに運送付帯事業を行っております。貨物運送事業においては、荷物が発地点から着地点に移動が完了した時点で顧客はその便益を享受できることから、一時点で履行義務が充足されると判断し収益を認識しております。

ただし、国内貨物運送については、移動が完了するまでの期間が通常の間であるため、「収益認識に関する会計基準の適用指針」第98項に定める代替的な取扱いを適用し、積込時点で収益を認識しております。

また、運送付帯業務においては、主に倉庫業であることから役務に対する支配が一定期間に移転すると判断し、一定の期間にわたり履行義務を充足し収益を認識しております。

(貸借対照表に関する注記)

1. 担保に供している資産及び担保に係る債務

担保に供している資産

| | |
|----|-------------|
| 建物 | 1,191,514千円 |
| 土地 | 2,074,465千円 |

担保に係る債務

| | |
|-------------|-----------|
| 1年以内返済長期借入金 | 209,700千円 |
| 長期借入金 | 518,860千円 |

2. 有形固定資産の減価償却累計額 29,096,140千円

3. 有形固定資産の取得価額から控除した圧縮記帳額

| | |
|--------|-----------|
| 建物 | 924,592千円 |
| 構築物 | 22,777千円 |
| 工具器具備品 | 27千円 |
| 土地 | 125,351千円 |
| リース資産 | 6,482千円 |

4. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

| | |
|------|-------------|
| 金銭債権 | 5,819,001千円 |
| 金銭債務 | 4,777,223千円 |

(税効果会計に関する注記)

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産

| | |
|--------------|-------------|
| 未払事業税 | 72,460千円 |
| 未払事業所税 | 6,416千円 |
| 賞与引当金 | 256,190千円 |
| 期末賞与 | 133,368千円 |
| 退職給付引当金 | 1,163,844千円 |
| 役員退職慰労引当金 | 8,657千円 |
| 減価償却費超過 | 8,437千円 |
| 資産除去債務 | 65,377千円 |
| 減損損失 | 37,078千円 |
| ゴルフ会員権評価損 | 19,760千円 |
| 投資有価証券評価損 | 17,582千円 |
| その他 | 31,629千円 |
| 繰延税金資産小計 | 1,820,804千円 |
| 評価性引当額 | △74,421千円 |
| 繰延税金資産合計 | 1,746,382千円 |
| 繰延税金負債 | |
| 固定資産圧縮積立金 | △195,539千円 |
| その他有価証券評価差額金 | △114,352千円 |
| その他 | △14,094千円 |
| 繰延税金負債合計 | △323,986千円 |
| 繰延税金資産の純額 | 1,422,396千円 |

(関連当事者との取引に関する注記)

法人主要株主等

| 属性 | 会社等の名称 | 議決権の所有 (被所有)割合 | 関連当事者 との関係 | 取引の内容 | 取引金額 | 科目 | 期末残高 |
|-----|----------------------|-------------------|--------------------------------------|------------|-------------|-------------|-------------|
| 親会社 | センコーグループホールディングス株式会社 | (被所有) 直接100.0% | 役員 の兼務 不動産の賃借 資金の調達 | 賃料の支払い(注1) | 387,202千円 | 敷金 | 546,000千円 |
| | | | | 資金の預入 | 2,500,000千円 | 未収入金 | 5,200,000千円 |
| | | | | 利息の受取り(注2) | 21,939千円 | | |
| | | | | 資金の返済 | 472,000千円 | 一年以内返済長期借入金 | 472,000千円 |
| | | | | 利息の支払い(注2) | 40,281千円 | 長期借入金 | 4,268,000千円 |

(注1) 不動産の賃借料及び敷金は市場価格等を参考にして、価格交渉のうえで決定しております。

(注2) 利率は市場金利を勘案して、合理的に決定しております。

(1株当たり情報に関する注記)

| | |
|---------------|------------|
| 1. 1株当たり純資産額 | 87,743円69銭 |
| 2. 1株当たり当期純利益 | 10,987円59銭 |

(重要な後発事象に関する注記)

該当する事項はありません。